

～東日本大震災をのりこえて～

J-PARCのいま(被災からの立上がり)と復旧計画



リニアック玄関前は約1.5m陥没

被災状況

東日本大震災によりJ-PARCはトンネル内の浸水、床面変位、ビームダクト真空度低下などの被害を受けた他、建屋周辺では道路陥没(写真左)や地盤沈下、屋外電源ヤードでは

ヤード機器の傾斜(右下写真)などが発生しました。しかし、J-PARCの中心となる加速器群や主要実験設備は地下深く岩盤まで届く強固な基礎杭が打込まれていたことから、大きなダメージはなかった、との報道です。

(J-PARC NEWS 第73号を引用。尚、詳細は別掲 J-PARC NEWS のHPをご参照ください。)



沈下により受電設備等が傾斜

J-PARCの復旧計画

5月20日(金)にJ-PARCの復旧計画(12月からのビーム調整運転の再開と、年度内2サイクル以上の共用運転時間の確保を基本とするスケジュール)が発表されました。

この推進前提として加速器上流部のリニアック、RCS施設のインフラに損傷が激しく、JAEA建設部主導の応急インフラ回復進捗が全体復旧スケジュールに整合性を以って遂行されることが必須の条件としています。

当協議会では引き続き復旧関連情報収集に努め、適宜その概況をお伝えして参ります。

(復旧計画の詳細は下記URLをご参照ください)

http://j-parc.jp/picture/2011/05/J-PARC-Recovery_schedule-j.pdf

H23年度県ビームライン高度化計画

H23年度実施予定の主な高度化計画は下記の通りです。

- 生命物質構造解析装置
 - ・検出器システムの増設 … 入札予定
- 材料構造解析装置
 - ・TOチョッパー
 - (高エネルギーの中性をカットする装置) … 製作中
 - ・中温冷凍機、水素雰囲気実験装置 … 調整中

***** J-PARC NEWS 発行 *****

J-PARC NEWS 第71～74号が発行されました。

URL: <http://j-parc.jp/ja/news/news-j.html>

H23年度総会のご案内 (予告)

- ◆日時 平成23年7月12日(火) 13時30分から
- ◆会場 いばらき量子ビーム研究センター
2F・多目的ホール (東海村白方162-1)

会員企業の紹介シートを作成しました

会員企業の得意技術を研究者にPRし、J-PARC周辺機器等開発に活用できるよう、38社の企業紹介シートを作成しました(無料)。未掲載企業の皆様は、次期対応策等に関して下記事務局迄適宜お問い合わせください。

URL: <http://www.htc.co.jp/neutron>

中性子関連情報サイトを追加・更新しました

- ・中性子技術の解説/全散乱、非弾性散乱
URL: <http://www.htc.co.jp/12cyuseishi/gijyutsu.html>
- ・中性子ビームライン産業利用事例/
アミノ酸(グルタミン酸)、水和構造物、
リチウムイオン電池、ガス漏れ警報器
URL: http://www.htc.co.jp/12cyuseishi/beam_jirei.html
- ・茨城県ビームラインの成果/
光触媒の高効率化を目指す構造と機能の關係の解析
熱CVD炭化処理による
リチウムイオン電池正極材料の高導電性付与
URL: <http://www.htc.co.jp/12cyuseishi/seika.html>

各種ご相談は...

■(株)ひたちなかテクノセンター
企業支援部東海分室 TEL:029-287-7545

中性子利用発掘事業
企業訪問マネージャー
柏淵 (かしぶち)

J-PARC産学交流
コーディネーター
満仲 (まんなか)



利活用相談/情報提供窓口



■茨城県・商工労働部
産業政策課 産学連携推進室

TEL:029-352-3301 TEL:029-301-3522
IQBRC駐在 県庁常駐
岡部 小堀



技術相談、補助金など県施策全般



平成23年度
スタッフです。
宜しく、お願
い申し上げます。

中性子技術利
活用、周辺ビ
ジネス等に関
するご相談事
項は、左記の
窓口を適宜、
ご利用くださ
い。